

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第2区分
【発行日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【公表番号】特表2005-530190(P2005-530190A)
【公表日】平成17年10月6日(2005.10.6)
【年通号数】公開・登録公報2005-039
【出願番号】特願2004-511878(P2004-511878)
【国際特許分類】

G 0 2 B 5/124 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/124

【手続補正書】
【提出日】平成18年4月24日(2006.4.24)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

コーナキューブ素子のアレイを有するポリマーシートを含む再帰反射シートであり、該コーナキューブ素子のアレイから反射される光がモアレ状のパターンを含む再帰反射シート。

【請求項2】

前記コーナキューブ素子が、0.0005インチ(0.0127mm)~0.007インチ(0.1778mm)の範囲の横方向の寸法を有する、請求項1に記載の再帰反射シート。

【請求項3】

前記素子が、3組の互いに交差するV字形の溝から形成され、かつ前記溝が、少なくとも $\pm 800\text{ nm}$ の溝位置精度に対して同一の間隔および深さを有する、請求項1に記載の再帰反射シート。